



富山シニアバドミントン連盟

富山シニア

バドミントン連盟 会報

第6号 平成24年3月1日

発行 富山シニア
バドミントン連盟総務担当

ごあいさつ

富山シニアバドミントン連盟
理事長 朴木政司

会員の皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか。

日々、大好きなバドミントンを楽しんでいらっしゃいますか。

日頃から当シニア連盟に多くのご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

バドミントンを通して人と人との絆が深まれば幸いです。

昨年3月11日の大災害から早や1年が過ぎようとしておりますが、被災された方々には、心からお見舞い、そして1日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

あまりに大きな災害に日本中の人たちが、これからどうすれば良いのか、何をすべきなのかを考えさせられた1年ではなかったでしょうか。

富山シニア連盟でも、年度当初に、「計画した行事を予定どおり行って良いものか」役員が集まり何度も相談を重ねました。富山シニア連盟の会員をはじめ、多くの皆さんに少しでも元気になってもらうためにも、予定どおり大会を実施していこうと決断し、大会を行ってまいりました。

8月に開催した「おわらオープン大会」には、今年も県外から大勢の皆さんに参加していただきました。被災地、福島県や宮城県からの参加者も多数あり、いつも以上の盛り上がりを見せ、バドミントンをとおしての絆がより一層深まった大会になったかと思っております。

来年度は、皆様のご協力とご支援のおかげをもちまして5周年を迎えます。

ここまで活動できたことの感謝の気持ちでいっぱいです。

来年度も引き続き、ひとりでも多くの皆さんに参加してもらえる大会を目指して役員一同頑張っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

◇◇第4回富山おわらオープン大会◇◇

選手宣誓

「先の震災からこれまで

忘れることのできない悲しい出来事が起きました。

それでも、一丸となって復興に向かう姿に

日本人の力強さを知りました。

ボランティアをはじめ いろいろなかたちで支え合う姿に

日本人のやさしさを知りました

今こそ、日本中が力を合わせていく時だと感じています。

全国各地から ここ富山に集った 私たち シニア選手一同は

バドミントンを通じて 互いの絆を深め

なでしこジャパンのように、最後まで諦めることなくシャトルを追いかけ

全力でプレイすることを誓います。

がんばろう シニア！ がんばろう ニッポン！」



選手代表 水鳥クラブ

長澤由企子

向島順子

◇◇第4回富山おわらオープン大会結果◇◇

昨年8月27日(土)～28日(日)の2日間に亘り、富山市総合体育館において「第4回富山おわらシニアオープン大会」を開催いたしました。大会は、全国各地から331名の参加を得て、熱戦が繰り広げられました。また、1日目終了後に、カナルパークホテルにおいてレセプションを催し、124名が参加して親睦を深めました。次回もたくさんの方々に参加いただき、より大きな大会にしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

	優 勝		準優勝		3 位		3 位	
50 女子	池田やす子 日影真佐代	富山	向島 順子 長澤由企子	富山	高橋 幸代 蒲池 悦子	群馬 福島	青柳貴美子 斉藤 智子	群馬
55 女子	米沢 利子 重光 香苗	富山	松岡 明子 辻口美智子	富山	佐々木美和子 梯 栄子	東京	朴木 洋子 竹内 幸子	富山
60 女子	清水 公子 佐藤美恵子	埼玉	長谷川さつよ 佐々木裕子	愛知	滝 和恵 岩本 悦子	静岡 栃木	鈴木 淑子 土合 睦子	福島 富山
65 女子	山尾 節子 竹村 明子	群馬 神奈川	川島 宮子 立本 洋子	埼玉	山本しず子 横渡千鶴子	愛知 東京	塩瀬 靖子 伊藤 和子	埼玉
70 女子	大塚かつ江 田中 静子	埼玉	茶園 和子 佐藤 督子	茨城 宮城	村田 勝子 常田 順子	千葉 神奈川		
75 女子	中丸 節子 橋村 和子	神奈川 東京	太田知江子 小松加代子	東京	野沢 圭子 中村 英子	埼玉		
50 男子	中野 齐 清水 邦浩	富山	中村 一弘 矢後 豊	和歌山 富山	大源 隆司 森川 明	富山	木村 正之 嵐山 正二	石川 福井
55 男子	佐々木昭孝 加藤伊佐武	東京	菅原 晴夫 朴木 政司	山形 富山	阿部 伸一 中谷 友治	山形 富山		
60 男子	竹内 富次 太田 雅三	富山	山本 清二 鈴木 傳	千葉	田口 信之 林 裕泰	岐阜	出口 孟 鷺岡 雅	富山
65 男子	大野 幸男 桶沢 寛二	富山	神田 明 百々 俊宗	愛知	川出 常雄 比田 庄衛	福井	金坂 修 大森 勲	千葉
70・75 男子	田中 康二 岩堀 武	千葉	金子 裕 山本 章二	新潟 静岡	斉藤 三男 村上 隆義	神奈川	小山 勝利 本田 晃啓	群馬 新潟
50 混合	西村 眞澄 高野 一男	福井	田中 妙子 松田 健志	福井	山崎 昭子 清水 邦浩	富山	白木智恵美 中野 齐	富山
55 混合	重光 香苗 横野 要一	富山 新潟	佐々木美和子 佐々木昭孝	東京	米沢 利子 中村 一弘	富山 和歌山		
60 混合	小川 町子 鷺岡 雅	富山	桑原 順子 鈴木 傳	群馬 千葉	吉田 韋子 奥山 芳男	福島	島田登美子 民谷 憲二	富山 岐阜
65 混合	山本しず子 高林 弘則	愛知 富山	長谷川さつよ 百々 俊宗	愛知	平野あき子 秋山 友行	長野 東京		
70 混合	佐藤 督子 本田 晃啓	宮城 新潟	増子 トキ 田中 康二	福島 千葉	茶園 和子 坂東 龍雄	茨城 愛知		
75 混合	中村 英子 大澤 勢一	埼玉 群馬	小松加代子 大沼 悌一	東京	野澤 圭子 鈴木 重信	埼玉 群馬		

【おわらオープン風景】



◇◇第11回交流団体戦◇◇（平成23年4月10日（日）：新湊アイシン軽金属スポーツセンター）

各リーグ優勝

- Aリーグ： Bチーム（米沢利子、高田洋子、稲村明夫、早坂雅行、藤村道弘、森川 明）
 Bリーグ： Eチーム（岡田啓子、大花好子、谷 庄作、北川信夫、森田 豊、出口 孟）
 Cリーグ： Lチーム（重光香苗、寺井あけみ、松島義一、堀 春男、橋爪幸次、廣田明義）



交流団体戦参加者

◇◇第1回夏季大会結果◇◇（平成23年6月19日（日）：新湊アイシン軽金属スポーツセンター）

	優 勝		準優勝	
女子：1部・2部	寺井 あけみ 柳瀬 雪美	石川・小坂 石川・小坂	白木 智恵美 竹本 真美	水鳥 水鳥
女子：3部	高来 正子 打元 節子	石川・フェニックス 石川・フェニックス	小泉 久美子 島田 登美代	水鳥 水鳥
男子：1部	中野 齊 清水 邦浩	フルスイング 堀 川	大源 隆司 森川 明	小杉クラブ シャトルドラゴン
男子：2部	中木 俊光 島津 豊	魚津クラブ 魚津クラブ	竹内 富次 矢後 豊	フルスイング フルスイング
男子：3部	森田 豊 中谷 友治	フルスイング 小矢部	見波 眞剛 源通 直樹	婦中J r 愛宕

◇◇第1回冬季大会(団体戦)◇◇(平成23年12月18日(日):新湊アイシン軽金属スポーツセンター)

優勝: Aチーム

(矢後 豊、岩田昭志、廣田明義、畠山 登、竹内富次、林 敏和、安田外美、小泉久美子)

第2位: Fチーム

(大野治記、福井邦芳、波野平 茂、平澤良男、白石久夫、横幕賢一、松岡明子、伊藤多津子、岩井光子)

第3位: Cチーム

(川嶋一宏、中谷友治、大樋正信、高柳茂夫、鷺岡 雅、谷 庄作、石田孝守、荒井加世子、平尾久美子)

第4位: Eチーム

(中野 斉、北川信夫、田形嘉章、中埜正晴、山口正人、新村邦明、経塚利律子、島田登美子、石川明子)

クラブ紹介(土曜会)

土曜会は、県内各地から集まるメンバー(18人程度)が週2回楽しい汗を流しています。

練習は、木曜日が榊田体育館で、土曜日が大島コミュニティ体育館(第2、4)とサンライフ高岡(第1、3、5)で午後1時から5時まで行っています。

“転けてもシャトルは落とさない”を合言葉に、若者は元気にハツラツと熟年者はラリーの応酬を楽しみにプレーしています。ときにはレディースやシニアの大会に参加して練習の成果が発揮できるよう努めています。

でも、一番の楽しみは飲み会。練習で汗を流した後のビールとバドミントン談義は格別です。

練習参加者はいつでも大歓迎です。気軽に立ち寄ってください。



◇◇第5回富山おわらシニアオープン大会の開催日決定!◇◇

平成24年度の「第5回富山おわらシニアオープン大会」は、以下のとおり平成24年8月25日(土)と26日(日)の2日間での開催を予定しております。また、大会開催期間中は、「越中おわら風の盆」前夜祭が開催されておりますので、こちらも、ぜひお楽しみください。

期日・場所:平成24年8月25日(土)・26日(日):富山市総合体育館(大アリーナ及び中アリーナ)

懇親会:カナルパークホテル(今回もおわら踊りを予定しておりますので多数の参加をお待ちしております。)

編集後記

昨年3月の震災に続き、今年に入ってから北陸を含め各地で記録的な大雪となっています。富山でも多くの積雪があり、除雪で苦勞する日が続いて大変でした。暖かい春が来るのが待ち遠しいです!

さて、平成23年度の行事も当初の計画どおり無事行うことができました。おわらシニアオープンをはじめ各大会にたくさんの方に参加していただきました。本当にありがとうございました。

来年度もより多くの方に参加してもらえるような大会にしたいと思いますので、よろしく願いいたします。まだまだ寒い日が続きますが、みなさんも体調に気をつけ、バドミントンを楽しみましょう!

なお、昨年4月の交流団体戦で集まりました災害義捐金は、福島県バドミントン協会へ送付いたしましたので、ご報告いたします。

(清水記)